【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】令和2年7月30日(2020.7.30)

【公開番号】特開2020-49841(P2020-49841A)
【公開日】令和2年4月2日(2020.4.2)
【年通号数】公開・登録公報2020-013
【出願番号】特願2018-182612(P2018-182612)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｍ　5/40　(2006.01)
Ｂ４１Ｍ　5/392　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｍ　5/40　４００
Ｂ４１Ｍ　5/392　３００

【手続補正書】
【提出日】令和2年6月11日(2020.6.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
基材と、
前記基材の一方の面に設けられ、染料を含む染料層と、
前記基材の一方の面に前記染料層と面順次に設けられ、前記染料の退色を促進する染料退色促進材を含む染料退色促進層と、
を含む、熱転写シート。
【請求項２】
前記染料退色促進材が、酸系材料および蛍光増白剤のいずれか一方または双方である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項３】
前記染料退色促進材が、リン酸エステルである、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項４】
前記染料退色促進材が、リン酸エステル型アニオン界面活性剤である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項５】
前記染料退色促進材が、オキサゾール系蛍光増白剤である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項６】
前記染料退色促進層が、エネルギーの印加により染料退色促進層ごと被転写体に移行する、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項７】
前記染料退色促進層が、バインダーを含み、
エネルギーの印加により前記染料退色促進層に含まれる前記染料退色促進材が被転写体に移行し、前記バインダーは被転写体に移行しない、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項８】
前記染料退色促進層は、バインダーを含み、
前記染料退色促進材の含有量が、前記バインダーの総質量に対して１質量％以上１００

質量％以下である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項９】
前記染料退色促進層は、バインダーを含み、
前記染料退色促進材の含有量が、前記バインダーの総質量に対して１０質量％以上５０質量％以下である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項１０】
前記染料退色促進層の厚みが、０．３μｍ以上１．５μｍ以下である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項１１】
前記染料退色促進層が、無色透明である、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項１２】
前記基材の一方の面に、前記染料層と前記染料退色促進層と面順次に設けられた転写層を含む、請求項１に記載の熱転写シート。
【請求項１３】
染料を含む一般画像と、
前記染料の退色を促進する染料退色促進材を含む染料退色促進画像と、を含み、
前記一般画像と前記染料退色促進画像とが、順不同で被転写体上に積層されている、印画物。
【請求項１４】
前記退色促進画像に含まれる染料退色促進材によって、前記一般画像に含まれる染料が退色し、所定時間経過後に、所望のメッセージが表示される、請求項１３に記載の印画物。
【請求項１５】
印画物が曝される外部環境によって、前記退色促進材に含まれる染料退色促進材による前記一般画像に含まれる染料の退色が促進する、請求項１３に記載の印画物。
【請求項１６】
前記外部環境が、温度、湿度、光、およびオゾン濃度から選択される１つ以上である、請求項１５に記載の印画物。
【請求項１７】
前記一般画像および前記染料退色促進画像に加え、転写層を含み、
前記一般画像、前記染料退色促進画像、および転写層から選択される２以上の層が、順不同で被転写体上に積層されている、請求項１３に記載の印画物。
【請求項１８】
前記一般画像、前記染料退色促進画像、および転写層から選択される２以上の層による積層パターンを複数有しており、
前記積層パターンに応じて、前記一般画像に含まれる染料の退色スピードが異なる、請求項１７に記載の印画物。
【請求項１９】
染料を含む一般画像を形成する工程と、
前記染料の退色を促進する染料退色促進材を含む染料退色促進画像を印画する工程と、を含む、印画物の製造方法。
【請求項２０】
さらに、転写層を転写する工程を含み、
一般画像と転写層とが積層された部分、染料退色促進画像と転写層とが積層された部分、および一般画像と染料退色促進画像と転写層とが積層された部分、のそれぞれを形成する、請求項１９に記載の印画物の製造方法。